

作業体験プログラムは、  
 模擬的な職場場面で色々な作業や他者との関わりを通して、  
 高次脳機能障害の仕事への影響、現在の作業能力を把握し、  
 今後の働き方（復職・一般就労 [障害者雇用を含む]・福祉的就労、  
 工夫の仕方など）を一緒に考えていくプログラムです。



職員との振り返り



ピッキング作業



対人技能（配達・注文受け）



色々な作業



参加費  
無料

- 高次脳機能障害の診断を受けた
- 仕事を続けたい、復職したい、  
新たに就労を考えたい
- 自身の障害特性を知りたい

に全て✓がつく京都市民の方は、  
 京都市高次脳機能障害者支援センターにご相談ください。

# 作業体験プログラム

対象：京都市民の方で、高次脳機能障害があり、  
 ◎当センター専門相談で参加が必要と判断された方  
 ◎集団プログラムに参加できる方 など

日時：毎週木曜日 9：30～11：30

9：30	～	朝礼
9：45	～	前半作業
10：20	～	休憩
10：30	～	後半作業
11：00	～	掃除
11：15	～	終礼
11：30		終了

場所：京都市地域リハビリテーション推進センター  
 期間：約2か月（8回程度まで）

まずは、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先：京都市高次脳機能障害者支援センター  
 （京都市地域リハビリテーション推進センター高次脳機能障害支援課内）

TEL：075-925-6256

FAX：075-925-6472

【電話受付時間】

8：30～12：00及び13：00～17：00

月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）

〒604-8845

京都市中京区壬生東高田町1番地の20 COCO・てらす



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

発行 京都市地域リハビリテーション推進センター  
 （令和6年2月）  
 京都市印刷物 第054861号